202３年１２月第1週【12/1発行】　高校生用教材　　大麻グミHHCHが指定薬物に　　模解と指導の手引き

教材のダウンロード期限について

　毎週金曜日の朝7：00に「ニュース教材を発行しました」というメールを、全ての購読者の皆さまにお送りしていますが、一部、メールの届いていない先生がいらっしゃるようです。　そのメールでは、以下のお願いをしています。

「できるだけ3週間以内に、教材をダウンロードして下さい。

もし期間内にダウンロードできなかった場合は、お手数ですが、パスワードをお教えしますので、お問合せ下さい」

InstagramまたはFacebookをお使いの皆さまには、毎週、金曜日のお知らせを出しているので、  
メールが届かない方には、恐れ入りますが、どちらかをフォローしていただけますよう、お願いします。

★椿由紀　Instagram　 <https://www.instagram.com/yuki_tsubaki2020/>

★椿由紀　Facebook 掲示板 「ニュースで学ぶ真の英語」

<https://www.facebook.com/groups/1893832927525144>

この教材の使い方について

（１）教材はWordファイルでリリースします。不必要と思われる問題のカット（削除）、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。

（２）「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい（逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい）」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。

（３）毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。

（４）全ての教材に、「この英文を暗唱しよう！」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス３～５文を選んでいます。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道！」と教えていただいたことにより、8月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んでから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

教材執筆にあたって参考にした記事

<https://www.asahi.com/ajw/articles/15062763>

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20231121_34/>

<https://japannews.yomiuri.co.jp/society/general-news/20231120-150661/>

<https://japannews.yomiuri.co.jp/society/general-news/20231118-150359/>

<https://mainichi.jp/english/articles/20231120/p2a/00m/0na/012000c>

<https://unseen-japan.com/japan-cannabis-gummies-banned/>

<https://english.kyodonews.net/news/2023/11/8cfd666033c1-japan-eyes-banning-cannabinoid-hhch-after-gummies-render-many-ill.html>

<https://www.forbes.com/sites/dariosabaghi/2023/07/28/uruguay-marks-6-years-of-marijuana-sales-with-107-million-grams-sold/?sh=45a1e6124d91>

<https://www.cbc.ca/news/world/marijuana-legal-in-uruguay-as-president-mujica-signs-law-1.2476025>

<https://abcnews.go.com/ABC_Univision/uruguayan-president-legal-weed-love/story?id=19972551>

<https://volteface.me/european-cannabis-reform/>

１ページ　単語テスト

●単語テストからスタートします。QRコードから音声を聴いて、聞こえた単語を書き取って下さい。

●もちろん、音声を聴かないで、先生が教室で声に出して読んでくださった方がもっと良いと思います。

時間がなければ、この単語テストを生徒さんの宿題にして、家でやってきてもらうのも良いでしょう。

●点線のところで切り取って下さい。上半分はテスト。下半分はテスト後、生徒さんに配って答え合わせしてもらって下さい。

●単語テストとは、普通は、「プリントに英語が印刷されている→日本語で意味を書く」または、「プリントに日本語が印刷されている→英単語を書く」という形のものが多いと思います。この単語テストの形式は、「耳で聞き取った英単語の綴りを書き（Dictation）、なおかつ、その意味を書く」というもので、英語脳と日本語脳の両方を活性化することをねらったものです。英語ニュース教材「茅ヶ崎方式　英語会」の　単語テストを参考にしました。

2ページ

Q1 　(1)HHCH (hexahydrocannabishexol)

(2)THC

(3)幻覚が見えたり、記憶障害を起こしたりする

Q2 It will ban possession, use and distribution of products containing HHCH.

※１段落の最終文は“The ban will start from December 2nd.”となっています。この前置詞fromは、下記のリンクのNHKの記事“And its possession, use and distribution will be prohibited from December 2.”を参考に書きました。しかし、fromでなくonの方がしっくり来る方もいらっしゃるかもしれません。その場合は、fromをonに変えて下さい。（Wordファイルは自由に加筆修正していただけます）

★参考にしたNHKの記事　<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20231121_34/>

Q3 We will face penalties such as imprisonment for maximum of three years, a fine of up to 3 million yen, or a combination of both.

Q4 They range in age from their teens to their 50s

Q5　Because they complained of nausea and other symptoms.  
Q6 WWE Corporation did. It is located in Osaka City.

Q7 ★One packet is 7000 yen.

★値段についての問の解答例：

I think it is expensive. / I think the price is just right, because cannabis gummies are rare.

Q8 このグミには（体調を崩すかもしれないという）危険性があり、抵抗力のない人は、1粒食べただけでも有害であるということ。そのため、一度に少量だけ食べてほしい、ということ。

3ページ

Q9 The Osaka company was ordered to suspend selling the products.

Q10 This April.

Q11 On the Internet and in stores.

Q12 They make customers feel excited or relaxed.

Q13 ★感想： 残念である。

　　　　　　★原因分析：彼らはおそらく、間違った方法で、あるいは間違った量のグミを食べてしまったと思われる。

Q14　　（HHCHの）代わりの物質を使った危険な製品がまた現れるかもしれないし、厚生労働省は規制することのリスクを分かっていない。

Q15　　(1)犯罪心理学　　　　　（２）不安を感じている

(3)「薬物を摂取したからだめだ」と糾弾するのでなく、彼らを安全に医療機関に案内する方法を考えるべき。

Q16　１）昨年、10代と20代の4人の男性が、埼玉県の彼らのアパートで育てた大麻を含むクッキーを作って売っていた容疑で逮捕された。

２）大学の運動部に所属している学生たちが、大麻や覚醒剤所持の疑いで逮捕される事件が連続して数回あった。

4ページ

Q1 ★medical use and recreational use／医療用大麻と嗜好用大麻

Q2　　5年以内の投獄または罰金

Q3　　医療用大麻を合法とする法案

Q4　　★More than 20 countries have.

★世界で20カ国以上が医療用大麻を合法としていることについて、「20カ国」という数が多いと思うか、少ないと思うか、印象を述べて下さい。（感想を問う問題なので、特に正解はありません）

Q5

|  |  |
| --- | --- |
| ウルグアイ | 2012年、世界で初めて、医療用大麻と嗜好用大麻の両方を合法とした。  （※その時の大統領は「世界でいちばん貧しい大統領」と呼ばれている ムヒカ大統領です） |
| カナダ | 2018年、ウルグアイに続いて、世界で二番目に医療用大麻と嗜好用大麻の両方を合法とした。 |
| アメリカ | 今年の11月、オハイオ州が嗜好用大麻を合法とした。アメリカで嗜好用大麻を合法としている州は、これで24州目となる。ちなみに、医療用大麻は38州で合法とされている。 |
| オランダ | コーヒーショップで大麻を買うことができる。ただし、コーヒーショップ以外の場所で 大麻を販売することや、栽培することは禁じられている。 |
| ドイツ・スイス・ベルギー | 大麻の合法化を検討している。 |

5ページ

Q6　　闇市場での犯罪グループによる大麻流通を防ぐため（＝合法化したほうが、政府にとって管理しやすい）

Q7　　タバコとお酒も有害だと皆が知っているが、違法ではない。だったら大麻も、タバコやお酒と同様に合法化して良いのではないか？という意見。

Q8　　1920～1933年にかけて、アメリカでお酒が禁じられた時期があったが、その期間もアメリカの人々は隠れてこっそりお酒を飲み続け、犯罪グループはお酒を密売していた。

指導の手引

Q9　　私の4人の友人にインタビューして返ってきたメールを、そのまま載せました。　どの意見に最も驚きましたか。

　　　　感想を自由に話して下さい。

★この教材で英語を勉強している皆さんは、将来、国際社会で広く活躍することでしょう。

海外に行って現地の人たちと話したり、あるいは日本にやってくる海外の人たちと話す機会があると思います。

その時、自分と全く違った常識・価値観を持った相手と話すことがあると思います。

　　このメールを読むことも、その一部だと思って下さい。

★この4人は私の古くからの友人ですが、大麻について話したのは、この時が初めてでした。

１・２・３の海外の友人は、「日本は医療大麻が違法」だと知りませんでした。（※１１月に衆議院で医療用大麻の合法化を定めた法案が可決したばかりです）

「嗜好用大麻を禁じるのはわかるけど、なぜ日本では医療用大麻はダメなの？」と、３人とも驚いており、私はその問に答えられませんでした。

Q9　　（この教材で最も重要な問題です。自分の意見を必ず書いて下さい。YesでもNoでも良いです。正解はありません。自分の意見を書いて下さい。）

解答例

★Yes. First, legalizing cannabis will lead to creating a safer community.

If the authorities restrict cannabis too strictly, there will be bigger black markets and crime groups will continue to distribute it. As a result, it will be harder for the police to crack down on all the crimes.   
Second, legalizing recreational cannabis will create new jobs, and boost the economy.

★No. First, cannabis can harm consumers’ physical health. Some may feel relaxed by cannabis, but many will feel sick and be taken to the hospitals.

Second, cannabis give negative effects on mental health. It affects memory and learning, too.  
Legalizing it will lead to more accidents on the roads and in daily activities, as a result, it will jeopardize public safety.